

こんなことができます！

タブレットPC



キーボードから取り外して使える

- ・バッテリーは約14時間使用できる
- ・万が一落としても無償で保証

授業への理解が深まる

疑問をすぐにインターネットで調べられ、より深い情報収集が可能に。また、映像や音声、図などの活用で学習意欲や理解度が向上します。

一人一人に応じた学習の充実

個々の学習状況を教員用タブレットPCで把握でき、一人一人の習熟度に合わせた学習の支援ができます。

家庭での学習に活用

今後は、タブレットPCを利用した家庭での学習、授業のオンライン化なども検討していきます。

電子黒板機能付きプロジェクター

他の教室とつないでリモート全校集会



全員の考えを共有できる

一人一人のタブレットPCに入力された考えを一斉に表示できます。クラス全体で議論しやすくなり考えが深められます。

鮮明な画像、動画が見られる

明るい教室でも高鮮明な映像で見やすく、高出力スピーカー搭載で教室の後ろまで十分に音が聞こえます。

投写画面上で操作可能

電子ペンでの書き込み、拡大縮小、デジタル教科書のページめくりなどもできます。



電子ペンで書き込み中

“可”能性あふれる“児”がそだつまち
—新しい学びのカタチ—

学校教育課



グループ発表の準備するよ〜



聖徳太子ってどんな人物なんだ?



ノートを撮って先生に送信!



お！良い情報を発見しているね!

1人1台タブレットPCを活用した授業がスタート！

市では、子どもたちの学習環境がより充実したものとなるよう、各小中学校の無線インターネット環境の整備、児童生徒用1人1台タブレットPCの導入を進めてきました。今年8月に、市内の全公立小中学校への整備が完了し、タブレットPCと電子黒板機能付きプロジェクターを活用した授業が始まっています。

情報があふれる今の時代、子どもたちは必要な情報を選び、その情報を上手く活用していく力を養う必要があります。子どもたちが情報化社会の中で夢に向かって挑戦し、未来を切り拓いていく力を育みます。

タブレットPCやプロジェクターを使うことで、子どもたちの学習意欲が向上するだけでなく、成長の可能性がますます広がっています。数学の授業でも、図形を伸ばしたらどうなるか、上や下からはどう見えるか、子どもの疑問をその場で解決できる場面が増え、教員としても嬉しいのです。

タブレットPCなどが導入される学習環境が大きく変わっています。子どもたちはとても柔軟に使いこなしています。将来、社会を担う生徒たちに必要な能力が養えると感じています。



西可児中 藤原先生 (担当教科：数学)

タブレットPC、プロジェクターを

使ってみてどうですか？

子どもたちから
感想をもらいました♪

勉強がより真剣にできるようになりました！

学習支援ソフトを使って問題を解いたり、体育の授業ではカメラ機能を使って動きができていないか確認したりしています。インターネットで環境問題について調べたりもしました。タブレットPCを使えば気になったことが全部調べられて勉強が楽しいです！

これからは、授業で友達と意見を交流する時にも使いたいです！タブレットPCに意見を書き込めば、時間が無い時でも全員の意見が分かると思うし、みんなの前で話すのが苦手な子でも意見が発表しやすくなると思います。

今渡北小6年



松永さん



安江さん

西可児中2年



末木さん



澤田さん

「できること」の幅が広がりました！

学級目標を決める時には学級委員として、タブレットPCでプレゼンテーション資料を作ってクラスみんなに提案をしました。文字の大きさを工夫したり、話す練習をしたりしました。

英語の授業では、実際に外国人が話す様子を動画で見ながらリスニングをしています。教科書とノートだけで勉強していた時よりも覚えやすいです。

新型コロナが流行してから全校集会ができていないけど、プロジェクターを使えば全クラスとリモートで繋がることのできたので嬉しかったです。



子どもは

地域や社会のたからもの

「可児市に住む全ての子ども、子育てに励む保護者の皆さんに毎日安心して生活してほしい」その思いで、可児市ではこれまで、いじめ防止に関する条例の制定、子育て支援拠点施設の整備など、「社会のたからもの」である子どもを地域全体で育て、子育て家庭を支える取り組みを進めてきました。また、学校教育においては、子どもの心に寄り添いながら個々の力を引き出し、伸ばす教育を推進し、楽しく学び、友達と過ごせる「笑顔の学校」づくりに努めています。

今後「可能性あふれる児がそだつまち」の実現を目指し、教育環境の一層の整備・充実に取り組んでいきます。

